指定管理者評価シート

事業名 地域コミュニティ施設運営管理費 所管課(電話番号) 北区市民部地域振興課(757-2407)

I 基本情報

1	1 施設の概要							
	名称	札幌市篠路コミュニティセンター	所在地	札幌市北区篠路3条8丁目11-1				
ı	開設時期	昭和60年10月19日	延床面積	1960.47m²				
	目的	地域住民のコミュニティ活動の助長及び生涯学習の普及振興を図り、もって地域住民の福祉の増進 に寄与する。						
	事業概要	(1) 各種講習会、講演会等の開催、体育、各種野外活動等のレクリエーション活動の推進、 その他必要な事業を行うこと。 (2) 一般の使用に供すること。						
	主要施設	【1階】ホール、集会室、図書室 【2階】会詞	養室、料理室、和	口室、視聴覚室、藍染室				
2	指定管理者							
ı	名称	特定非営利活動法人ワーカーズコープ						
ı	指定期間	平成30年(2018年)4月1日~令和5(2023年)	年3月31日					
		非公募						
	募集方法	非公募の場合、その理由: 当センターが、地域ることにより、地域住民がまちづくり活動に直理運営を通して把握された地域課題の解決しれ、地域社会における絆の強化につながることも期待される。このようなことから、設置団体及び当該設立された団体を主な構成員つものと市長が認める地縁による団体の推薦いる場合には、継続的に管理運営を行わせる。	接参加する機会に取り組むことにことなる。または目的の実現のとする団体並びまを受けた団体	会が作られ、地域住民自らがセンターの管によって、地域住民間の信頼関係が築か、まちづくり活動の担い手の育成に寄与すために、地縁による団体により設立されたに当センター等の管理運営に関わりを持により、現に良好な管理運営が行われて				
	指定単位	施設数:1施設 複数施設を一括指定の場合、その理由:						
	業務の範囲	(1) 統括管理業務 (2) 施設・設備等の維持管理に関する業務 (3) 事業の計画及び実施に関する業務 (4) 施設の利用等に関する業務 (5) 前各号に掲げる業務に付随する業務						
	3 評価単位	施設数:1施設 複数施設を一括評価の場合、その理由:						

Ⅱ 令和2年度管理業務等の検証

項目	実施状況	指定管理者 の自己評価	所管局の評価
1 業務の要求/			
	▽ 管理運営に係る基本方針の策定		A B C D
業務	▼法人の理念である地域を豊かにする働き方として、「利用者との協同」「地域との協同」「働く仲間との協同」に基づき、次の基本方針を策定 ①気軽に立ち寄りやすい雰囲気をつくります ②既存のコミュニティと共存する新しいコミュニティをつくります ③地域の生涯学習の拠点としての情報を発信します ④区民のニーズおよび市の施策に即した講座・事業を企画します ⑤スタッフの専門性を高め、生涯学習についての身近な相談窓口となる機能を構築します ⑥歴史ある地域の特色を活用した生涯学習の場を提供します	▼策定した基本方針により、適正に管理運営を行うことができた。 ▼生涯学習の拠点として地域利用者のニーズに応じた講座や事業を行なっている。	
	 ▽ 平等利用に係る方針等の策定と取組実績 ▼次の基本方針を策定 ①情報を広く市民に知らせます。 ②利用の公平性を確保します。 ③誰にでも開かれた運営をします。 ④利用に際し必要な支援と設備環境を整えます。 	▼基本方針に基づき、平等利用に取り 組み、管理運営することができている。	
	▼取り組み実績について 1.貸室の公平性の確保 札幌市区民センター条例、施行規則、使用承認取り扱い要領、使用許可に係わる審査基準を遵守している。定期的な利用者も、初めての利用者も、公平公正に対応し、利用方法や予約の手順、キャンセル制度の説明を、その都度丁寧に行なっている。 2.区民講座・交流事業館内掲示、札幌市からのお知らせ、地デジアプリ、ふりっぱー、こみしん(センターの広報紙)、ホームページにて情報を発信している。地域の郵便局や銀行などにポスターを掲示している。 講座の申し込みが定員を超える場合には、講師と相談の上、定員数を増加して希望者全員が受講できるように行い、定員に満たない場合には講師と調整しながら申込期間の延長をするなどして受講者を募り、定員に満たない人数でも開講している。交流事業では、介護予防センター篠路と共催の「はつらつ健康体操教室」を継続して行っている。今年度は新型コロナウイルス感染拡大防止を徹底するため内容の検討、検温、消毒の徹底に取り組んだ。	▼に用利常行 ▼は情毎に 管つ者用にな ▼は情毎に であるにいる 伊事掲発の をいで者丁っ ン講を欠る。図発る。 世事掲発30よを を収すが見て 知は行慮し で知ば行慮。 「世知がように で知ば行慮。 「世知がように で知ば行の。 で知ば行意。 で知ば行意。 で知ば行意。 で知ば行意。 で知ば行意。	

3.施設活用事業

例年、囲碁将棋、バドミントン、卓球、バレーボール、親 子ファミリー開放、親子卓球の施設活用利用者には、有 料利用が優先となる施設活用のルールについて丁寧に 説明し、理解した上で利用してもらっている。どの種目の 施設活用利用者にも便利なように、毎週水曜日に、翌週 の施設活用実施日を決定し告知している。

また、中学生以上の学生を対象に、土日祝日と夏休 み・冬休み期間の空き室を活用して、自習室としている。 高校生以上を対象の平日夜間帯の自習室利用も行って いる。

令和2年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため施 設活用事業は行わなかった。

▽ 地球温暖化対策及び環境配慮の推進

札幌市の「環境指針」に基づき取り組んでいる。

▼電気・ガス・水道

未使用スペースの消灯の徹底、夜間のトイレ便座ス イッチオフ、ガスの温度調整など、節電省エネに取り組ん

▼コピー・印刷・事務用品

内部資料は裏紙の使用するなど使い分けて節約に取り 組んでいる。OA用品、文具事務用品、トイレットペーパー 等については、グリーン購入ガイドライン指定品を購入し ている。

▼札幌市環境マネジメントシステムの各種取り組みを参 照し運営している。

▽ 管理運営組織の確立(責任者の配置、組織整備、従事者 の確保・配置、人材育成)

▼篠路コミュニティセンターの人員配置

職種	配置部署	職務	雇用形態	人数
館長	事務室	統括	常勤	1
副館長	事務室	事務•総務	常勤	1
事務	事務室	事務・総務・経理	常勤	1
事務	事務室	事務•総務	非常勤	2
図書	図書室	図書司書	常勤	1
図書	図書室	図書司書	非常勤	1
図書	図書室	図書業務	非常勤	2
夜間事務	事務室	事務	非常勤	5
清掃	全館	清掃業務	非常勤	2

- ▼館長・副館長のいずれかは必ず出勤している体制で勤 務している。
- ▼各部署ごとに職務リーダーを配置している。
- ▼スタッフは自分の担当職以外の仕事も協力しあえる体 制をとっている。
- ▼研修計画に基づいて職員研修を実施している。
- ▼36協定を締結し、労働基準監督署に提出している。

▼施設活用事業は 状況を見て再開しよ うとしたが残念なが らできなかった。

▼継続的に光熱水 費の節約に努めて いる。電気代は、館一み減量、リサイク 内の照明をLEDに したことにより削減 できているが、より 意識して節電に励 んでいる。

▼ファイル、コピー 用紙などは、一度 使用した物を再利 用するなど無駄の ない使い方を心が けている。

- ▼協定書に基づき、 責任者及び人員を 適切に配置してい
- ▼図書室には司書 2名が配属してお り、適宜対応が可能 な体制をとってい る。
- ▼職種は異なって も、センターの運営 上のことは、全員が 責任を持つ。特に講 座や事業などの企 画立案は、それぞ れの得意分野や気 づきを活かした取り 組みを行なってい
- ▼外部研修、内部 研修を実施した。

■エネルギー使 用量の節約やこ ル等に積極的に 取り組んでおり、 要求水準を達成し ている。

■管理運営業務 を適切に行い得る 組織が整備され、 従事者が適切に 確保・配置されて おり、要求水準を 達成している。

- ▽ 管理水準の維持向上に向けた取組
 - ▼スタッフ全員が参加する会議を毎月1回行い、館全体の 運営や、事業の企画、経営、課題の解決に向けての対策な ど、話し合いを行なっている。
 - ▼各部署ごとのミーティングを毎月1回行い、業務の確認と 改善、利用者のサービス向上に向けた話し合いをしてい る。
 - ▼朝礼、夕礼を毎日実施。その日の利用状況や翌日の確認など、情報を共有している。
 - ▼日報として、毎日引き継ぎ文書を記入作成。全スタッフが 同じ情報を共有できるようにしている。
 - ▼アンケートや、ご意見箱に投函された利用者の声を活か しながら運営を行なっている。

▼毎月1回、スタッフ全員参加の定例会議を開催している。

▼会議やミーティン グ、朝夕礼では、利 用者との係わりの 中での気づきや発 見、地域の課題を 共有している。

▼スタッフは毎月月 報を提出。当月の 振り返りと、翌月の 目標を個々に設定

■職員全員が業 務の改善についに の話し合いにか 加しているほか、 職員間の情報共 有も十分に要求水 を達成している。

- - ▼第三者委託業務は以下の通り。

①機械警備 ②自家用電気工作物保安管理 ③消防設備点検 ④防火対象物点検 ⑤ボイラー保守点検 ⑥ガスヒートポンプ点検 ⑦受水槽清掃及び水質点検 ⑧エレベーター保守点検 ⑨自動ドア装置保守点検 ⑩舞台装置保守点検 ⑪建築基準法定期点検 ⑫外構緑地管理 ⑬除雪 ⑭定期清掃 ⑮産業廃棄物処理 ⑯古紙回収

▼仕様書にある作業回数を遵守し、作業報告書の提出 を受け確認している。

▽ 札幌市及び関係機関との連絡調整(運営協議会等の開催)

▼運営協議会の開催状況は下表のとおり。

開催回 協議·報告内容 1. 委員の紹介 2. 令和元年度収支決算 3. 令和元年度利用実績 第1回 4 令和元年度利用者アンケート集計報告 6月 5. 令和2年度事業計画 6. その他 1. 憩いの場づくり・交流事業・講座につい 第2回 2. 藍染活動について 10月7日 3. 自主事業還元について (**)**k) 5. その他 1. 今年度の事業について 2. ロビー利用について 3. 修繕・備品について 第3回 4. その他 12月25日 (金)

- ▼第三者委託は、 札幌市の承認を得 て実施している。 者の選定は、市内 業者数社から見積 もりを取った上で 行っている。
- ▼作業の前後は必ずスタッフが確認し、説明を受けている。

■適正に管理され ていると認められ る。

- ▼協定書通り年4 回開催した。
- ▼4回開催のうち第 1回は書を札幌で行いと 1回は書を札幌で行いと 指定でで第1・4回 をての構成しての が、新型コロでナション により第4回の はいより第4回の により第4回の によりにより により により により になり にした。
- ▼協議会委員とスタッフは日頃から良好なコミュニケーションが取れている。館の動きを大変良く理解していただいていると共に日頃より様々な面で協力を得ている。

■運営協議会が 所定の回数開催 されており、要求 水準を達成してい 1. 第2回・3回運営協議会の内容について

2. 令和2年度活動報告

第4回 3月19日 (金)

- 3. 令和2年度の利益還元について
- 4. 令和3年度事業計画について
- 5. 令和3年年度の運営協議会について 6. その他

<協議会委員>

- •篠路茨戸連合町内会(3名)
- •篠路茨戸地区社会福祉協議会(2名)
- 篠路茨戸地区民生委員児童委員協議会(1名)
- 篠路茨戸地区青少年育成委員会(1名)
- 施設利用者(2名)
- 「ふれあいわが街」編集者(1名)
- •篠路チョボラ会(1名)
- 篠路茨戸まちづくりセンター(1名)
- •札幌市北区市民部地域振興課(1名)
- 指定管理者(1名)

▽ 財務(資金管理、現金の適正管理)

- ▼指定管理業務に係わる収支については、独立した帳 簿及び預金口座で管理している。
- ▼現金等の管理については、法人で定めた現金取扱規 定により、適正に管理している。
- ▼NPO本部経理部員による内部監査及び公認会計士 による外部監査を実施している。
- ▼利用料金、講座、交流事業等の支払いを受けた際に は、必ず複写式の領収書を発行し、翌日には口座に入金 している。
- ▼釣銭と小口現金は、毎日金種と金額を複数のスタッフ が確認し、閉館時に金庫に入れて保管している。金庫の 鍵も厳重に管理している。

▽ 要望・苦情対応

- ▼要望や苦情を受けた際には真摯に伺い、全スタッフが 責任と自覚を持って丁寧に対応している。
- ▼毎日の朝礼と夕礼において、報告と対応及び検証を行 なっている。
- ▼全スタッフが出席する毎月の会議の中で、出来事や対 応を振り返り、事例検討を行なっている。
- ▼利用者との日常会話を大切にし、日頃からひとりひとり の声に耳を傾けている。
- ▽ 記録・モニタリング・報告・評価(記録、セルフモニタリング の実施、事業報告、札幌市の検査等への対応、自己評価の 実施)
 - ▼全スタッフが出勤時に確認する「日報」の記録によっ て、館の状況や貸室の手配、利用者に関する情報を共 有している。
 - ▼「日報」は毎日の朝礼夕礼においても確認し、業務内 容をはじめ、利用者や地域の情報を報告している。
 - ▼全スタッフは毎月月報を提出。個々の業務の内容につ いての記録と振り返りを行なっている。
 - ▼当館主催事業(講座・交流事業)企画書の内容につい てセルフモニタリングを実施している。
 - ▼札幌市への検査等の対応についてもスタッフ同士で協 力し合い行っている。

▼NPO法人ワー カーズコープ北海道を検査した結果、 事業本部では、札 幌市のコミュニティ 施設において統一 した経理処理方法 を行なっており、当 館もそれに沿って財 務管理をしている。

■財務関係書類 適正に管理されて いると認められる ことから、要求水 準を達成してい

▼ロビーに「ご意見 箱」を設置している ほか、利用者の要 望・苦情を日頃の関準を達成してい わりから迅速に察 知し対応できるよう にしている。

■適切に対応して いると認められる ことから、要求水

- ▼セルフモニタリン グを行い、事業の成 施等により、適切 果を確認しながら業にセルフモニタリ 務に取り組んでい
 - ▼日報、清掃日誌 などの記録をもと に、勤務体制の異 なるスタッフ同士が 情報を共有し、仕事 の引継ぎを行なうこ とができている。

■アンケートの実 ングが実施されて いると認められ る。また、協定書 に基づき、各種報 告書類も適切に 提出されており、 要求水準を達成し ている。

	▼札幌市に求められている報告書は定められた要領で 提出している。 ▼令和2年度、札幌市から年2回の実地検査(業務検査、 財務検査)を受けた。 ▼ご意見箱の回答やアンケート結果はロビーに掲示して いる。	▼各種規定、報告 書、収支関連、経理 関連書類は規定に 従い保存している。	
(2)労働関係 法令遵守、雇 用環境維持 向上	▼ 人	及び就業規則を記した冊子をスタッフ 全員に配布するとと	れ、職員の良好な 雇用環境が確保
(3)施設・設備等の維持管理業務	 ▽総括的事項(利用者の安全確保、市民サービス向上への配慮、連絡体制確保、保険加入) ▼職員は、朝、昼、夜のほか、適宜館内を見回り、利用者の安全の確認を行なっている。閉館前には最終確認として、夜間スタッフが見回りを行い施錠している。 ▼全ての貸室に、緊急避難経路を掲示している。 ▼緊急対応マニュアル、危機管理マニュアルを作成し、スタッフに周知徹底している。 ▼設備関係等の外部機関緊急対応表、スタッフ緊急連絡網を作成し、緊急時の連絡体制を整えている。 ▼拾得物、紛失物は、発生日時・場所・内容・担当者を台帳に記載し、適正に管理している。貸室利用直後に発見した忘れ物は、該当の利用者に連絡を取り、迅速に持ち主に返却できるようにしている。 ・NPO法人ワーカーズコープとして「企業総合賠償責任保険」に加入。 指定管理者の過失により公の施設またはその設備を損傷した場合、または利用者に対して身体及び財産上の損害を与えた場合 身体賠償 1名1億円 1事故4億円対物賠償 1事故1000万円・篠路コミュニティセンターとして「行事保険」に加入。区民講座、地域交流事業参加者の事故、怪我に対応。 	箇期回 ▼かまでは、 では配いのでは、 ではいし、 ではでいたが、していいでは、 ではでするではでするではですが、できますが、 ではでするではでするではですができますが、 ではでするではでするではですができますが、 ではでするではでするではですができますが、 では、これでは、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	A B C D ■連絡体制が確立し、確保の 安全なれていることにかることにからいる。 をはいるのではないのではないのではないのではないのではないではないではないではないではないである。

▽ 施設・設備等の維持管理(清掃、警備、保守点検、修繕、 |▼外構緑地管理の |■施設・設備・備 備品管理、駐車場管理、緑地管理等)

- ▼日常清掃は、毎日自前で実施している。定期清掃もでき るだけ自前で行なっているが、大がかりで難しいところは委 託。仕様書に基づいた回数を行なっている。
- ▼機械警備を第三者に委託。業務内容は警備日報で毎日 確認するとともに、月末に出退記録を提出してもらってい
- ▼保守点検については、仕様書に基づき定期的に行なって いる。
- ▼修繕が必要となった事項は札幌市と協議の上、協定書 に基づき札幌市または指定管理者が負担し、対応した。修 繕したものは以下の通り。

【指定管理者負担】

- •麻雀卓(備品)修理
- ・1階トイレ詰り修理
- •2階給湯室湯沸器修理

うち、草刈は毎年コ ミセン横パークゴル フ場運営委員会に 委託。地域の方が 担ってくれており、 週1~2回行ってい る。

▼簡易な修繕は、 スタッフが行い、迅 速に対応している。

品等の維持管理 が適切になされて おり、要求水準を 達成している。

▽ 防災

- ▼消防計画を策定し、7月・3月に通報・避難訓練を実施 した。
- ▼緊急時対応について、マニュアルの周知徹底を行なっ ている。

▼避難訓練を実施 し、通報・避難誘導 等を再確認した。

▼当館が地域避難 場所であることか ら、緊急時を想定 し、防災備品を定期 的に確認し補充す るなどしている。

■適切な取組が 行われており、要 水水準を達成して いる。

(4)事業の計 画•実施業務

▽ 区民講座に関する学習機会の提供業務

令和2年度	計画	実績
講 座 数	48	13
回 数	103	27
受講生数	499	113

定員 玾 受講 講座名 定員 達成 解 足 者数 淧 度 度 そば打ち体験講座 5 100 5 100 100 札幌歴史探訪講座 10 10 100 100 100 子どもいろいろ工作講座 5 5 100 100 100 DIYでフォトフレーム 子どもいろいろ工作講座 7 100 100 5 140 UVレジンでキラキラキーホルダ 子どもいろいろ工作講座 100 100 5 3 60 デコ写真立て工作 子どもいろいろ工作講座 5 4 80 100 100 クリスマスリース作り 簡単ヨガ講座 8 9 113 100 100 初めての太極拳(入門編) 6 7 117 100 100 初めての太極拳(初級編) 217 6 13 100 100

■新型コロナウイ ルス感染症の影 響がある中で、各 種講座を実施し、 参加者の理解度 及び満足度が高

かったことを評価

する。

С D

A B

▼新型コロナウイル ス感染拡大のため 中止したものもあっ たが、状況を見なが ら感染予防対策を 徹底してできるだけ 開催するように取り 組んだ。

▼札幌歴史探訪講 座は参加者の希望 でサークル化するこ とになった。

吊るして楽しむフライングリース講座	8	7	88	100	100
無理なく楽しく! バランスボール講座	20	17	85	100	100
クリスマス三日月リース講座	16	18	113	100	100
お正月のスワッグ作り講座	10	8	80	100	100
篠路シルバー水曜大学	65	中	\setminus	\setminus	
一日司書体験講座	8	中山		\setminus	\setminus
Ӏ♡篠路まちづくり講座	20	中止	\setminus	\setminus	\setminus
心と体を美しく健康に♪ フラダンス講座	6	中止			
身体も心も健康に! 誰でも踊れるシニアフラダンス!	6	中止			
ヨガ&ナチュラルビューティ きれいを重ねる講座	6	中止			
しあわせをひろげる ベビーマッサージ講座	6	中止			

▽ 地域住民の交流を目的とした事業に関する業務

令和2年度	計画	実績
行 事 数	20	6
回 数	435	223
参加者数	6,000	1,336

事業名	実施 日数	計画人数	参加 人数	参加目標 達成率
おはなしの会まんまるころころ	8	85	61	90%
コミセンはつらつ!健康体操教室	9	700	486	86%
朝のラジオ体操	206	1,200	696	73%
コミセンウォーキング会	2	70	38	68%
コミセン35周年「みつばちと地球と わたし」映画上映会	1	30	28	117%
篠路コミセンマスコットキャラクター 原案募集入賞作品表彰式	1	20	27	169%

▼新型コロナウイルス感染拡大防止の ため令和2年度の主響がある中で、各 な行事が全て中止 となり、回数・参加 者数が計画より減 少した。

▼おはなしの会は、館していただける 地域の有志がスタッことを期待する。 フと共に運営し内容 及び参加者数の向 上、スタッフのスキ ルアップを図ってい る。

▼毎朝ロビーで行っ ているラジオ体操 は、身近な健康づく りの場として地域の 方が参加している。

▼映画上映会は環 境問題をテーマにし た映画で参加した 方たちの反響が大 きかった。

▼篠路コミュニティ センター創立35周 年記念イベントとし て地域の子供たち に呼びかけキャラク ター原案を募集し決 定した。

種事業を実施した ことを評価する。 引き続き様々な事 業を企画・実施 し、多くの方に来

▽ 地域の憩いの場づくり施設活用事業(無料)に関する業務|▼新型コロナウイル|■新型コロナウイ

種目	令和	元年度	令和2	年度
	回数	参加者数	回数	参加者数
バドミントン	43	614	0	0
バレーボール	33	246	0	0
卓球	68	1,378	0	0
囲碁将棋	61	135	0	0
自習室	68	309	0	0
親子卓球	2	0	0	0
親子ファミリー	8	0	0	0
ロビー常設 囲碁・将棋	328	2,757	0	0
ロビー常設 きっずコーナー	328	1,297	0	0
ロビー常設 カードゲーム	328	1,259	0	0
合計	1,267	7,995	0	0

ス感染拡大防止の ため地域の憩いの 場づくり施設活用事準に基づき、基準 業は行うことができ を達成した上で各 なかった。

ルス感染防止の ための取扱い基 種事業が実施さ れることを期待す る。

▽ 図書業務

▼利用状況

【開室日数・貸出数・レファレンス件数等の前年比】

	令和元年度	令和2年度	増減
開室日数	249	254	5
貸出冊数	48,617	39,166	-9451
利用者数	14,765	12,674	-2091
レファレンス件数	456	225	-231
利用者案内数	368	275	-93

_	般特集	J.	宣 特集
4/20~ 5/20	中止	4/20 ~ 5/20	中止
5/20 ~ 6/20	中止	5/20 ~ 6/20	中止
6/20 ~ 7/21	アイヌ特集	6/20 ~ 7/21	アイヌとくしゅう
7/21 ~ 8/19	直木賞・芥川 賞 過去の受 賞作品	7/21 ~ 8/19	みつけてみよう しぜんのふしぎ
8/19~ 9/20	明日を楽しく~ シニアのおしゃ れ	8/19 ~ 9/20	なぜ?なに?なんで だろう?みつけよう わくわく!
9/23 ~ 10/20	まちづくりを考 える 自助・共 助・公助	9/23 ~ 10/20	■きれいだなあきの そら■おいでよムー ミンのせかい
10/20 ~ 11/20	北海道本	10/20 ~ 11/20	■たべもの■はたら くってなんだ?

▼新型コロナウイル■図書室の利用 ス感染拡大防止の ため臨時休室およ び段階的なサービ スの再開となる。 【■4/1~4/13:開 室(書架への立入 不可) ■4/14~ 5/25:臨時休室■ 5/26~6/10:開室 (書架への立入不 可)]蔵書一斉点検 の予定を繰り上げ 臨時休室中に行う ほか、丁寧な利用

努めた。 ▼月1回、図書ス ー、.T.ョハ タッフミーティングを 実施。日常業務の 確認、図書室の環 境改善について話 し合っている。

者対応を心掛け、 サービスの向上に

▼一般・児童それぞ れ月替わりで特集 展示をし、利用しや すい図書室、読書 環境を整えている。 ▼メディアで話題に なった等のテーマ で、ミニ展示等を都

度企画している。

促進に向けて、環 境整備や交流事 |業の実施など、 様々な取組を行っ ていることを評価 する。

11/20 ~ 12/20	ハンドメイドの 世界	11/20 ~ 12/20	■カラダ■すごいぞ 宇宙!すごいぞ人 間!
12/20 ~ 1/20	赤と緑の本	12/20 ~ 1/20	赤と緑の絵本
1/20 ~ 2/20	直木賞·芥川 賞	1/20 ~ 2/20	■ふゆのしぜん■10 代に教えたいこと・ 教わりたいこと
2/20 ~ 3/21	健康・風邪予防	2/20 ~ 3/21	■どうぶつのえほん
3/21 ~ 4/18	〇〇活はじめ ませんか	3/21~ 4/18	■スタッフのおすす め■受験対策に楽し く読めるおすすめの 本

- ▼職業体験・施設見学等
- ・篠路小学校の施設見学 10/5

▼展示

- ·七夕企画 8/1~8/8
- ・読書週間日替わり展示10/27~11/9
- ▼おはなしの会まんまるころころ 毎月第3土曜日 午前10時~10時30分

年間合計参加人数 61人

4月	中止
5月	中止
6月	中止

8月	10人
9月	7人
10月	7人
11月	5人

12月	3人
1月	2人
2月	12人
3月	15人

▼事業

密を避けて開催できるよう検討。職業体験・施設見学は近隣の小学校1校のみ。

▼おはなしの会 月 に1度、季節や参加 者の年齢を鑑みた 絵本や紙芝居等の 読み聞かせ、わら べうたや簡単なエ 作も行う。令和2年 度は新型コロナウイ ルス感染症の拡大 状況に応じて中止、 または感染防止対 策を講じながら実施 した。次年度も感染 防止に努めながら、 読書を通して地域 住民のふれあいの 場づくりを目指す。

▼令和2年度末に 自主事業による利 益還元で図書を購 入し、読書環境の 充実を目指してい る。

▽ 藍染事業

今年度はコロナ禍で藍建てを行う事が出来なかった。そ のため、地域住民対象の藍染講座・高校の体験授業の 開催がなかったが、敷地内の畑で育てた藍の葉で"たた き染め"を行った。

8月29日(土)「藍の葉っぱでたたき染め」 しのろフットパスクラブ会員13名が参加し、藍の葉でたた

▼ロビーの藍染展 示コーナーは、藍染┃の歴史を通して、 ・ サークルの方が交 代で作品を展示し ている。

■篠路地域固有 地域おこしに結び 付く取組を行って いることを評価す る。

に関する業

(5)施設利用 ▽ 利用件数等

	* 47	R1実績	R2計画	R2実績
ホール	件数(件)	812	800	673
	人数(人)	45,449	40,000	16,331
	稼働率(%)	69.9	74.2	35.0
集会室 1	件数(件)	628	600	468
	人数(人)	5,170	5,500	3,073
	稼働率(%)	58.3	55.7	49.9
集会室 2	件数(件)	489	425	317
	人数(人)	3,012	2,700	1,488
	稼働率(%)	45.1	39.5	35.3
	件数(件)	650	600	446
会議室 1	人数(人)	12,335	11,000	6,014
<u>'</u>	稼働率(%)	60.5	55.7	46.7
	件数(件)	711	700	466
会議室 2	人数(人)	7,088	6,500	2,536
	稼働率(%)	64.7	64.9	44.3
	件数(件)	487	436	293
和室 1	人数(人)	6,492	6,500	2,630
	稼働率(%)	44.8	40.4	31.9
	件数(件)	371	291	171
和室 2	人数(人)	2,055	1,800	826
	稼働率(%)	35.0	27	19.0
	件数(件)	119	122	64
料理室	人数(人)	1,595	1,000	358
	稼働率(%)	10.7	11.3	6.8
	件数(件)	600	723	390
視聴覚室	人数(人)	4,203	4,500	1,582
	稼働率(%)	55.6	67.1	39.4
藍染室	件数(件)	147	210	37
	人数(人)	741	900	129
	稼働率(%)	11.1	19.4	2.9

▼全体の稼働率

は、

平成29年度47.5% 平成30年度50.2% 令和元年度47.6% 令和2年度31.5% となり、新型コロナ ウイルス感染拡大 防止による利用の キャンセルや自粛 要請等のため稼働 率が低下した。

▼夜間延長利用、 時間貸し利用が増 えている。

▼新規のホール利 用者が増加した。

▼キャンセル制度を 丁寧に説明し理解 してもらうことによ り、利用者の金銭的 負担が少ない「変 更」利用が多くなっ た。

▼講座は、空き室 の多い曜日と時間 に開講した。また、 サークル化につな げる事で貸室の稼 働率向上を目指し た。

С

■新型コロナウイ ルス感染症の影 響等により、貸室 の稼働率は計画 を下回ったが、引 き続き、利用促進 に向けた取組に 期待する。

В

	▼ 不承認0件、取消し566件、減免0件、還付69件 ▼ 利用促進の取組 ■ 講座からのサークル化を目指して、講座の企画・コーディネートを行なっている。 ■ 窓口では丁寧な説明を心がけ、時間貸し、延長などの利用方法を知ってもらうよう努めている。 ■ キャンセル制度について理解してもらい、利用の変更があった場合は、利用者の負担が少なくなるようなアドバイスをしている。 ■ "サークル募集ポスターの掲示""サークルメンバー募集フェスタの開催"を通し既存のサークル活動の継続やメンバーの増員に協力している。新規サークルを目指す問い合わせにも丁寧に寄り添うよう説明している。	▼今年度は札幌歴 史探訪講座がサー クル化した	
(6) 付随業務	▼ 広報業務 ▼センター便り「こみしん」を毎月発行している。篠路茨戸連合町内会と太平・百合が原連合町内会、計71町内会、約15,000世帯に回覧している。 ▼冊子「札幌市からのお知らせ」のほか、地域新聞「ふりつぱー」に講座、地域交流事業の案内を掲載している。 ▼地域の新聞販売店のミニコミ紙「ふれあいわが街」に、地域に広く伝えたいセンターの情報を記事として扱ってもらい、地域に発信している。 ▼ホームページには、講座や地域交流事業のお知らせ、施設活用事業の最新情報を掲載している。 ▼玄関ホールとロビーに掲示板を設置。「こみしん」のカラー拡大版、施設活用カレンダー、講座、地域交流事業、図書室のお知らせを掲示している。 ▼ロビーに、サークル活動のポスターを設置。活動紹介やメンバー募集など、各サークルが工夫を凝らしたPRを行なっている。 ▼現在ウェブアクセシビリティの方針に基づいた対応に取り組んでおり、多くの皆様に「使いやすい」「見やすい」と感じていただけるホームページを令和3年度の早い時期に公開できるよう製作している。 ▽ 引継ぎ業務前回からの継続指定のため、引継ぎ業務なし	▼ らんしまで で で で で で で で で で で で で で で で で で で	A B C D ■適切に取組が 行われており、要 求水準を達成して いる。

自主事業その他

自主事業

- ▼自動販売機(4台設置 ※1台は10月15日に撤去) 販売手数料収入 235,265円
- ▼古紙回収

回収手数料収入 19,380円

▼フットパスガイドマップ販売

販売手数料 150円

※販売手数料1冊150円、今年度は1冊販売

▼マスク販売

販売枚数17枚 収入850円

- ▼上記収入合計 255,645円
- ▽ 市内企業等の活用、福祉施策への配慮等
 - ▼第三者委託している業務は、全て市内企業に発注している。
 - ▼障がい者就労施設「ていねさくら館」によるパンとおかしの販売を 定期的に受け入れている他、不定期で「カレイドスコープ」(きくらげ 等)「ホワイトキューブ」(豆腐等)(いずれも障がい者就労施設)の販 売受け入れもしている。

▼行事の前には、 各業者に連絡を入 れ、自動販売機の 補充を行なってい る。

▼フットパスガイド マップは、出版から 年数が経っている が毎年一定数購入 されている。

▼障がい者就労施 設のパンとおかし販 売の日程は館内掲 示と「こみしん」、 ホームページでお 知らせしている。

A B C D ■適切に行われ ていると認められ る。

利用者の満足度

▽ 利用者アンケートの結果

実施期間 2月1日~3月31日 法 配布部数250枚 回収104枚 回収率41.6%

結果概 回答者の内訳

性別 男性22名 女性77名 回答なし5名 年齢 70代以上27名 60代30名 50代18名

40代15名 30代5名 20代0名

10代9名

篠路・上篠路・茨戸39名 居住地域 太平百合が原15名

拓北あいの里15名

その他北区10名

北区以外23名 回答なし2名

利用頻度 週に数回27名 月に数回64名 年に数回8名 ほとんど利用しない3名

回答なし2名

自動車64名 公共交通機関10名

自転車2名 徒歩24名 その他4名

1.本日はどのような目的で来館されましたか?

貸室(サークル活動など) 78名 図書室19名 その他 7名

2.本日の利用目的以外で当センターを利用したことがあり ますか?

ない 45名 ある 53名

〈利用詳細〉

交通手段

貸室(サークル活動など) 9名 一般開放 10名 図書室 25名 きっずコーナー 1名 イベントその他12名

3.貸室(サークル活動など)を利用された方にお聞きしま す。また貸室を利用したいと思いますか?

ぜひ利用したい57名 利用したい18名

どちらかといえば利用したい6名

利用したくない3名 どちらでもない1名

▼アンケートの結果 ■利用者アンケー は、より良い運営に トの調査結果は要 生かすよう会議で のテーマとし、スタッ フ全員で話し合い 改善策を考え実行 している。

▼今年度は、新型 コロナウイルス感染 関待する。 症の影響で、来館 者の激減や休館の ため配布枚数も少 なく、回収率も低 かった。

▼70%以上の利用 者から「利用した い」との評価をいた だいた。

▼職員は日頃から 笑顔と丁寧な対応 を心掛けている。

A B C D 求水準を上回るも のとなっており、評 価できる。アン ケートの結果を踏 · まえ、今後のより 良い施設運営に 生かしていくことを 《評価の理由・ご意見など》

- ・居心地が良い
- サークルに参加しているから
- ・広くて動きやすい
- ・掃除も行き届いて、衛生面に気をつけている
- ・空調がきいている
- サークル以外では遠いので利用しない
- 少し狭い
- 4.図書室を利用された方にお聞きします。
- ・また当センターの図書室を利用したいと思いますか? ぜひ利用したい45名 利用したい13名 どちらかといえば利用したい8名 利用したくない2名 どちらでもない4名

《評価の理由・ご意見など》

- ・本、資料等少なすぎる
- ・本が好き
- 予約の時のみ
- ・職員の対応が良いから
- ・子供達や保護者も多数利用しています
- ・近所の図書館、椅子に座って読める
- ・石狩市在住なので、借りることが出来ない。出来るといい のですが
- 本をたくさん借りたいからです
- ・奥(新聞近く)の展示コーナー等狭さを感じさせない工夫が見られ、毎回の利用が楽しみです
- 色々な本を楽しめるので
- ・係の方がやさしい
- ・ちょうどよい広さで借りやすい
- ・もう少し現代版の本を増やして欲しい
- とても良いと思います。色々といっぱいある
- 静かで落ち着く
- •便利
- 皆さんが親切
- 5.講座を受講されたことがある方にお聞きします
- 講座は満足していただけましたか?

満足 4⋯22名

満足 3…13名

満足 2…21名

満足 1.•0…2名

講座は分かりやすかったですか

分かりやすい 4…21名

分かりやすい 3…8名

分かりやすい 2…1名

分かりやすい 1・0…2名

講座を何で知りましたか

回覧板・こみしん…5名

データ放送…5名

札幌市からのお知らせ…5名

ふりっぱー…5名

掲示板・ポスター・・・7名

ホームページ…1名

その他…4名

評価など… 興味のある分野でわかりやすい 教え方が大変わかりやすいです。 これからも受けたいです。 わかりやすい

- ▼利用者アンケート と共に生の声も大 事にして今後の運 営に生かしていく。
- ▼札幌市の中でも1 番狭い図書室ではあるが、その分、常に棚の整理整り、では に棚の整理整り、で をはなを手に取たり、で をしたるような配置の工もらえる、目に成な でもらえるようにない でもらえるようにない でもらえるとしている。

- ▼講座の満足度が 高い。内容、受講料 とも、利用者に満足 してもらえる講座を 開講することができ た。
- ▼館内の数か所に ポスターを掲示する と共に、気軽に持ち 帰ることが出来るようA5サイズのミニポ ス
- ▼大きなイベント時には来館者に講座や行事を知ってもらうための手段として入口付近にチラシコーナーを設置している。

みなさまにお聞きします

6.施設の雰囲気やサービスはいかがですか?

良い 4…59名

良い 3…21名

良い 2・・・10名

良い 1・・・0名

評価など・・・・ 明るい

- 心なごむムードでありがたいと思います
- 気さくに挨拶をして下さり、親しみやすい 雰囲気のおかげでホッとします
- 挨拶をしてくれる
- ・雰囲気が良い

7.職員の言葉遣いや態度はいかがですか?

良い 4…64名

良い 3…19名

良い 2…7名

良い 1・0…3名

評価など・・・・とても良い

- · やさしいです!!
 - ・職員の言い方がキツイ。 子どもへの注意の仕方 自転車の止める位置など
 - ・やさしい

8.館内の清掃状況はいかがですか?

良い 4…60名

良い 3…22名

良い 2…9名

良い 1・0…0名

評価など…・徹底的に除菌をしているからいい

- 勉強になりますよね
- •トイレもとてもきれいで使いやすいです
- ・体育館に死んだくもが落ちていた
- トイレに使いやすい薬用のせっけんやペーパータオルがあればなお良い
- ・きれい

利用者 9.コミュニティセンターのホームページをご覧になったことが

からの 意見・要

対応

ありますか ない・・・68名

望とその ある…21名

ご意見など…わかりやすい

見やすくて良いと思います

10.施設に関するご意見・ご要望など

・ピアノを弾きたいです

- ・年間を通して利用するサークルには、1年間を通して予約可能にならないんでしょうか?たとえば1年前仮予約。年度当初本予約のように
- ・コロナ感染拡大が続くなか、職員の除菌対策に感謝しております。おかげさまでサークル活動が続けられること、うれしいです。
- ・夜間、子どもの習い事につきそっている時、暖房が弱くて 寒い
- ・何時、何をやっているかが解らない。参加したくても!!
- ・図書室を5時30分まで開けてほしい。机を多くしてほしい
- 体育館を使いやすくする
- ・図書室は問題なかったのですが、ドア続きの事務室で女性3人大声で笑い話し声ずっとしていました。大変図書室の中までひびき、うるさいです。大声でテーブルで顔寄せ合ってコロナは大丈夫?

▼概ね館内等は良いとされているが上た。 施設の老朽化以が上に備品の劣化がとが、上くなってきてあるではある。 少しず、自主事業によるが、自を購入している。

▼日頃から笑顔・挨 拶を心掛けている が今まで以上にス タッフー人一人の意 識の向上を目指 す。

- ▼すべての希望を 取り入れるのは難し いが、今後もできる 限り改善していく。

収支状況 収支 (千円) A B C D ▼新型コロナウイル ■新型コロナウイ 項目 R2計画 R2決算 差(決算-計画) ス感染拡大防止の ルス感染症の影 収入 **▲** 1,665 40,558 38 893 ためのキャンセル 響があったもの や休館に伴い、利 指定管理業務収入 40,156 38,637 **▲** 1,519 の、計画より支出 を抑え、指定管理 用料収入が大幅に 指定管理費 27,571 27,571 低下した。 業務による利益還 11,600 9,171 **▲** 2,429 元を積極的に行っ 利用料金 たことを評価す ▼利用の減少に伴 985 1,895 910 その他 |い自主事業収入 **1**46 自主事業収入 402 256 (自販機販売手数 料)も減少した。 支出 ▲ 1,507 40,157 38,650 ▼夏まつり、篠路文 40.085 **▲** 1.497 指定管理業務支出 38.588 化祭など大きな行 72 62 **▲** 10 自主事業支出 事が中止となったた め、行事に係る費 収入-支出 401 243 **▲** 158 用が抑えられ支出 自主事業による利益還元 330 193 **▲** 137 も減少している。 50 50 0 法人税等 **▲** 21 21 0 純利益 【参考】 R2決算 内容 指定管理業務による利益還元 128 下記のとおり ▽ 説明 ▼その他収入には、講座・交流事業に係る収入と、新型コロナウイルス 感染症拡大に伴う休館に係る指定管理費の見直し分1700千円が含ま れる。 ▼自主事業収入は、計画より146千円の減となった。 ▼指定管理業務支出は、計画より1497千円の減となった。 ▼自主事業による利益還元は、計画より137千円の減となった。 ▼指定管理業務による利益還元として128千円分の備品を購入した。 ▼利益還元は、下記の内容に使用した額である。 【自主事業による利益還元】 〈購入備品〉 ·会議室用演台1台 •図書室図書購入 【指定管理業務による利益還元】 〈購入備品〉 ·業務用洗濯機1台 清掃用箒、モップ、スクイザー •貸室用加湿器9台 ·紙芝居舞台2台 ・事務室PC用webカメラ・掲示用パネル1枚 ・貸出用ラジカセ2台 ▼収支は±0。計画に対して-21千円となった。 安定経営能力の維持 不適 ▼NPO法人ワーカーズコープは全国に事業所を持つ組織であり、万が 一単独の事業所が赤字の場合でも、他の事業所の利益で補うことがで きる。 不適 ▽ 個人情報保護条例、情報公開条例、行政手続条例、オンブズマン条例 及び暴力団の排除の推進に関する条例への対応 ▼各条例の規定に則り、全て適切に対応した。 ▼協定に関する契約(第三者への委託、物品調達等)について、暴 力団員や暴力団関係事業者を相手に契約を行わなかった。

皿 総合評価

【指定管理者の自己評価】

総合評価

▼貸室利用状況の変化

新型コロナウイルス感染症に伴う利用の制限等で落ち込んでいた貸室利用が令和3年2月ごろから回復傾向にあり、特にホールの利用が好調だった。

令和2年度全体で見るとキャンセルや自粛要請によるサークル活動の休止のため大幅に貸室利用が減少した。

▼講座・地域交流事業・施設活用事業

講座については感染状況をみながら、感染のリスクの少ないものを選び予防対策を徹底して開催した。参加者の協力もあり、規制のある中でも満足度の高いものとなった。施設活用事業については新型コロナウイルス感染拡大防止のため今年度一度も開催することができなかった。スポーツ開放を利用していた方たちの一部が声をかけあい、有料で利用して下さるようになった。

地域交流事業は飲食、会話を主とするものについては開催を中止した。対策をとることができる健康体操教室、毎朝のラジオ体操、絵本の読み聞かせについては状況を見ながら再開した。

▼人とのかかわり

コミセン横にある花畑を管理しているコスモスさんから、数年前高齢化により歩道の桝花壇の管理が難しいとの話があり、当館で桝花壇の管理をすることになった。それから交流が深まっていき、桝花壇の苗をいただいたり、お花の知識を得たり、コスモスさんの花畑の雑草取りの日は参加できるスタッフが手伝いをしたりと、関わりが増え、喜んでいただいている。

花壇の手入れをしていると地域の方たちから声をかけられることもあり、人との関りが難しい時代だが、花壇を通して繋がりを持てていると感じる。

昨年に引き続き地域のボランティアの方たちが、毎週花壇 の手入れやゴミ拾いなどの活動をしてくれている。

就労ボランティア体験で毎週図書室に来てくれていた方が、体験期間終了後も継続を希望してボランティアとして来てくれている。楽しみにしてくれているようでスタッフー同嬉しく感じている。社会に出る第一歩に繋がるよう、これからも積極的にボランティアを受け入れていきたい。

来年度以降の重点取組事項

▼新型コロナウイルス感染症 新型コロナウイルス感染症の影響により、令和2年度に 続き、すべての事業において開催の可否、開催内容の 厳しい検討が必要な状態が続く。徹底した感染防止対策 を行いながら地域住民が望んでいる学びや、楽しみを提 供できるよう、スタッフー丸となって考え、日々真摯に向 かい合い取り組んでいく。

▼緑のカーテン・大豆プロジェクト

令和2年度に引き続き、地球環境を守るための取り組みを行う。平成30年から行っている札幌市の取り組み「緑のカーテン」を継続して行うほか、令和2年度好評だった当館で収穫した豆を種にして地域の方に配布する活動を行い、緑と地域住民との繋がりを増やしていく。

▼地域のニーズをつかむ

篠路茨戸地区の高齢化に伴う地域が抱える問題や貧困 問題、子育て環境など、問題の解決は難しいとしても当 館の果たすべき役割を考え事業を継続していく。

▼職員のスキル、意識向上を図るため積極的に様々な 研修に参加する。

▼地域の居場所として

誰でも気軽に訪れることができ、ここに来ることで気持ちが明るくなり、笑顔になれるよう、今までも大事にしてきたことだが、更に地域住民にとって安心し心あたたまる場所であるよう努めていく。

▼ウェブアクセシビリティの方針に準拠したホームページを立ち上げ、より幅広い人たちに情報を発信していく。

▼コミュニティ施設の目的「コミュニティ活動の助長及び 生涯学習の普及及び振興を図り、もって地域住民の福 祉の増進に寄与する」が果たされるよう、常に模索しなが らより良い方向へ向かうように取り組んでいく。

【所管局の評価】

総合評価

施設の設置目的に沿った適切な管理運営が行われている。地域おこしに結びつく取組など、積極的な施設の利用促進に努めていることを評価する。引き続き、円滑な施設運営を行っていただくとともに、利用者のニーズを踏まえながら様々な事業に取り組み、更なる利用促進を図っていくことを期待する。

改善指導·指示事項

改善指導・指示を要する事項は特になし。